

報告：原発問題をめぐる全体状況

@第99回脱原発八千代ネットワーク定例会

2021年5月22日 川井康郎

1. フクシマの状況

- (1) 先月、政府は多くの反対の声を押し切って、福島第一汚染水の海洋放出を決定。
4/27 南相馬市議会は撤回を求める意見書を全会一致で可決。
5/13 自民党山本拓衆院議員「全国30万の漁民が反対するのは当たり前、処分を急ぐことはない」と苦言
5/14 韓国政府は国際海事機関（IMO）に海洋環境悪化への懸念を訴え。

2. 原子力規制と再稼働の動き

- (1) 稼働状況：運転中は大飯④、高浜③④、玄海③④、川内①②の7基。
- (2) 4/28 杉本福井県知事は40年を超えた美浜③、高浜①②の再稼働に同意。新規規制基準の40年ルールは形骸化。なお、高浜①②は6/9が完成期限の特重施設（テロ対策設備）が未完成のため当面再稼働の予定はなし。美浜③は6月中に再稼働予定（10年ぶり、10/25の特重施設完成期限までの期間か？）
- (3) 5/13 柏崎刈羽原発にて、2015年に協力企業の作業員が父親のIDカードを使用して防護区域内で作業していたことが判明。同原発は4/14に管理不備（他人のIDカード不正使用、侵入防止装置の故障放置など）による是正措置命令が出されたばかり。
- (4) 5/14 浜岡原発が政府（民）要請により停止してから10年。維持費や安全対策費（防潮堤など）が総額1兆円を超えた。無駄の極み。

3. その他のトピック

- (1) 5/13 経産省は2030年の電源構成について原子力は2割程度を維持、再エネを3割台後半に高める方針を表明（現エネ計画ではそれぞれ20-22%、22-24%）
- (2) コロナ対策の迷走やオリンピック強行姿勢などで菅内閣の5月支持率急落
時事通信：32.2%（▲4.4）、NHK：35%（▲9）、朝日：33%（▲7）
- (3) 鎌田慧氏の東京新聞コラム（5/4）：現代ニッポンの三大無駄事業
 - ① 沖縄県辺野古米軍新基地建設 ～埋め立て困難
 - ② 青森県六ヶ所村再処理工場 ～危険な技術
 - ③ JR東海リニア中央新幹線 ～必要がない

